

进行建设和拆除施工的各位



在建设和拆除施工中，伴随着施工而出现的噪音、振动和粉尘等有可能给周边居民带来烦恼。

请进行建设和拆除施工的各位遵守法律和条例等，同时充分考虑以下各项。

【需要特别考虑的事项】

★如果施工属于特定建设作业，则请最晚在开始作业的7天前向管理主管区的公害对策主管提交申报书。

★请对居住于施工现场附近的居民，事先努力就施工概要、施工持续时间、作业时间、噪音和振动对策等进行说明。

★请在作业中努力抑制噪音/振动/粉尘，并努力迅速且诚实地应对周边居民的投诉和希望等。

※其他注意事项

○请在制定施工计划时，调查现场周边的情况等，尽量采用低噪音和低振动的施工法以及建筑机械，同时努力采取噪音和振动对策以及通过喷水来减少粉尘的对策等。

○如果使用转包企业来进行施工，则请尽量努力充分掌握其作业内容，并就噪音和振动对策等进行指导。

○如果为了搬运机械材料和土砂石等而使用大型车辆，则为了减少对生活环境的影响，请尽量努力充分研究通行路线通行时间。

○在施工现场以外的地方设置器材和渣土堆放场所并使用建筑机械时，在其占地范围地界，根据各个规划区适用环境保护条例规定的噪音标准。因此，请尽量努力顾及周边环境来进行作业。

○对于伴随地下水涌出的挖掘施工，有需要申报的情况。

【申报/询问受理处】

部门名称	主管区	垂询受理处
北西部公害对策主管(西区役所2楼)	东/北/西/中村/中	052-523-4613
南西部公害对策主管(港保健中心3楼)	热田/中川/港	052-651-6493
南东部公害对策主管(南区役所2楼)	瑞穗/南/绿/天白	052-823-9422
北东部公害对策主管(名东区役所1楼)	千种/昭和/守山/名东	052-778-3108

环境局大气环境对策课(052-972-2674)

拆除和整修施工总承包企业的各位



- 【在开始拆除和整修施工之前...】有基于大气污染防治法的义务。
- ★ 必须调查(事先调查)有无使用石棉。(原则上一切拆除和整修施工均为对象[※])
 - ★ 对于施工的发包者来说,不管有无石棉,均须以书面形式说明调查结果等。
 - ◆ 说明项目 ①调查结束日 ②调查方法 ③调查结果
 - ★ 必须在施工场所公众易于看到的地方对调查结果等进行告示。

※对“2006年9月1日起着手设置施工的建筑物等”以及“建筑物中、2006年9月1日起着手改建或修补施工的部分”进行拆除、改建或者修补的除外。

告示例子

レベル1,2(石棉混入対象)

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

労働安全衛生法第86条第4項(労働安全衛生規則第90条第5号の2)の規定による計画の届出
石綿障害予防規則第5条第1項の規定による作業の届出
大気汚染防止法第16条の15第1項の規定による作業実施の届出
を行っております。
石綿障害予防規則第3条第3項及び大気汚染防止法第16条の17第4項及び同法施行規則第16条の4第1号の規定により、解体等の作業及び建築物の特定粉じん排出等作業について以下のとおり、お知らせします。

事業場の名称	届出及び届出年月日	発注業者(大气污染防治法による届出者)
	労働基準監督署 〒 市 区 丁目 番 号 平成 年 月 日	氏名又は名称(法人にあつては代表者の氏名)
	調査終了年月日 平成 年 月 日	
	解体等工事期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	住所
	調査方法の概要(調査箇所)	元請業者(特定工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人にあつては代表者の氏名)
	調査結果の概要(部分と石綿含有建材の種類)	現場責任者氏名 連絡場所 TEL
	特定粉じん排出等の作業期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	住所
	調査方法の概要(調査箇所)	氏名又は名称(法人にあつては代表者の氏名)
	特定粉じん排出等作業の方法 種類・形式・設置数	住所
	使用するフィルターの種類及び その性能(静電集塵率)	その他必要な事項
	使用する材料及びその種類	
	その他の特定粉じんの届出又は該 届の更新方法	
	調査、その他必要事項の届出年月日	

レベル3(届出不要)及び石綿未使用

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則及び条例等に基づく調査結果をお知らせします。

事業場の名称	調査終了年月日 平成 年 月 日	元請業者(解体等工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人にあつては代表者の氏名)
	届出表示日 平成 年 月 日	
	解体等工事期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	住所
	調査方法の概要(調査箇所)	現場責任者氏名 連絡場所 TEL
	調査結果(部分と石綿含有建材の種類)	住所
	石綿は使用されていませんでした。(特定工事に該当しません)	氏名又は名称(法人にあつては代表者の氏名)
	特定工事に該当しますが、その他石綿の使用状況は以下の通りです。 (石綿含有建材の種類等)	住所
	その他必要な事項	
	(石綿粉じんの飛散防止対策の内容)	

引自一般社团法人 日本建设业联合会的网页

- 【在使用了石棉的情况下...】
- ★ 关于特定建筑材料(喷涂材料:级别1; 保温材料和绝热材料等:级别2), 在进行除去等前, 需要提交特定粉尘排出等作业实施申报。最晚在开始作业的14天前, 请向发包者确认向下列公害对策主管提交申报书。

○相关申报等的询问受理处一览表

申报等的内容	询问受理处	
特定粉尘排出等作业实施申报	环境局地域环境对策部大气环境对策课	052-972-2674
	东/北/西/中村/中	北西部公害对策主管(西区役所2楼)
	热田/中川/港	南西部公害对策主管(港保健中心3楼)
	瑞穗/南/绿/天白	南东部公害对策主管(南区役所2楼)
	千种/昭和/守山/名东	北东部公害对策主管(名东区役所1楼)
基于名古屋市产业废弃物条例的报告	环境局事业部废弃物指导课	052-972-2392
基于建设再循环利用法的申报	住宅都市局建筑指导部建筑指导课	052-972-2924
基于劳动卫生安全法的申报	爱知劳动局劳动基准部健康课	052-972-0256
	千种/昭和/瑞穗/热田/绿/名东/天白	名古屋东劳动基准监督署
	西/中村	名古屋西劳动基准监督署
	中川/港/南	名古屋南劳动基准监督署
	东/北/中/守山	名古屋北劳动基准监督署